

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

CASBEE札幌



重点項目 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014(ver.1.3)

1 建物概要		BEE	1.3	BEEランク	B ⁺
建物名称	KKR札幌医療センター(仮称)健康管理センター棟	総合評価 ★★★★★			
建物用途	病院				
延床面積	2,365.11 m ²				

2 重点項目への取り組み		レーダーチャート
地球温暖化対策	最重点項目 省エネルギー	<p>省エネルギー性能: 5.0 省資源等への取組: 4.0 緑化への取組: 4.0 雪処理: 4.0</p> <p>この建物は特に 省資源等への取組 が優れています</p>
	省資源等	
	緑化	
	雪処理	

3. 設計上の配慮事項とCASBEEスコア		合計	13点	/24点
A 省エネルギー		合計	13点	/24点
Q1 温熱環境	スコア 1.0 LR1 建物外皮の熱負荷抑制	スコア	2.0	
Q1 光・視環境	スコア 1.0 LR1 自然エネルギー利用	スコア	1.0	
	LR1 設備システムの高効率化	スコア	6.0	
	LR1 効率的運用	スコア	2.0	
B 省資源等		合計	17点	/23点
Q2 耐用性・信頼性	スコア 1.0 LR2 非再生性資源の使用量削減	スコア	7.0	
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0 LR2 汚染物質含有材料の使用回避	スコア	1.0	
	LR3 地球温暖化への配慮	スコア	5.0	
	LR3 地域環境への配慮	スコア	2.0	
C 緑化		合計	8点	/16点
Q3 生物環境の保全と創出	スコア 2.0 LR3 地域環境への配慮	スコア	1.0	
Q3 まちなみ・景観への配慮	スコア 4.0			
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0			
D 雪処理		合計	2点	/3点
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0 LR3 地域環境への配慮	スコア	1.0	

4 設計上の配慮事項		
A 省エネルギー		
断熱サッシの採用を行い、熱損失を低減している。		
B 省資源等	C 緑化	D 雪処理
使用材料はリサイクル品の積極活用を行っている。	建物前面に芝張りとし低木の配置を行い、景観・環境への配慮を行う。	敷地内で患者利用部分は、ロードヒーティングを行い冬期間の安全性を確保する。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される